

令和6年度3月補正(追加)予算の概要

議案番号	議案	頁	担当
議案第22号	令和6年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算(第9号)	P1～ P5	企画財政課

【予算総額の推移】

単位:千円

会計区分	当初予算額	5月補正	6月補正	9月補正	10月補正 専決	12月補正	12月補正 追加
一般会計	42,140,000	1,151,666	357,491	1,874,806	49,186	98,716	148,179
国民健康保険 特別会計	10,425,000			32,564		3,098	▲ 3,122
介護保険特別 会計	9,746,000			440,155			▲ 2,868
後期高齢者 医療特別会計	1,890,000			13,180			2,115
合計	64,201,000	1,151,666	357,491	2,360,705	49,186	101,814	144,304

会計区分	3月補正 (先議分)	3月補正 (通常分)	3月補正 追加					累計総額
一般会計	414,000	603,009	162,366					46,999,419
国民健康保険 特別会計								10,457,540
介護保険特別 会計		242,560						10,425,847
後期高齢者 医療特別会計		15,576						1,920,871
合計	414,000	861,145	162,366	0	0	0	0	69,803,677

議案第 2 2 号 令和 6 年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算（第 9 号）

【概要】

補正前の予算総額46,837,053千円に対し、歳入歳出それぞれ162,366千円を追加し、補正後の予算総額を46,999,419千円にしようとするものである。

なお、主な内容は、次のとおりである。

1 歳入関係

- (1) 新しい地方経済・生活環境創生交付金（地域防災緊急整備型） 8,803千円
- (2) 学校施設環境改善交付金 53,251千円
- (3) 財政調整基金繰入金 7,512千円
- (4) 義務教育施設維持補修事業債 92,800千円

2 歳出関係

- (1) 各新しい地方経済・生活環境創生交付金（地域防災緊急整備型）事業 17,607千円
- (2) 義務教育施設維持補修事業 144,759千円

3 新しい地方経済・生活環境創生交付金（地域防災緊急整備型）実施計画事業一覧 P4

4 繰越明許費関係 P5

- (1) 防災対策に要する経費
- (2) 保健衛生事務に要する経費
- (3) 消防事務に要する経費
- (4) 義務教育施設維持補修事業

【歳入予算】

単位：千円

No.	課名	款	名 称	補正額	説明
1	各予算担当課	17款 国庫支出金	新しい地方経済・生活環境創生交付金（地域防災緊急整備型）	8,803	【概要】 国が、避難所の生活環境を抜本的に改善するため、地方公共団体の先進的な防災の取組への支援として「新しい地方経済・生活環境創生交付金（地域防災緊急整備型）」を創設したことに伴い、本市が国に提出済みの実施計画事業を実施するため、計上するものである。 なお、本交付金の具体的な活用事業は4ページに記載のとおりである。 【算出根拠】 補正後の額8,803千円－補正前の額0千円＝補正額8,803千円

No.	課名	款	名 称	補正額	説明
2	教育総務課	17款 国庫支出金	学校施設環境改善交付金	53,251	【概要】 国の補正予算を活用し、小中学校3校（中部・西部小学校及び第四中学校）のLED照明改修を実施することに伴い、計上するものである。 なお、令和6年度当初予算にて計上した実施設計委託について、交付金の対象となるため、併せて計上している。 【算出根拠】 補正後の額53,251千円－補正前の額0千円＝補正額53,251千円
3	企画財政課	21款 繰入金	財政調整基金繰入金	7,512	【概要】 歳入歳出予算の差額について、繰入金を追加するものである。 【算出根拠】 見込額1,561,217千円－補正前の額1,553,705千円＝補正額7,512千円 【3月補正（追加）後の残高】 1,508,846千円
4	教育総務課	24款 市債	義務教育施設維持補修事業債	92,800	【概要】 国の補正予算を活用し、小中学校3校（中部・西部小学校及び第四中学校）のLED照明改修を実施することに伴い、追加するものである。 なお、令和6年度当初予算にて脱炭素化推進事業債を活用することとして計上した市債については、補正予算債を活用できるため、充当率が90%から100%に増となり、併せて市債を追加している。 【算出根拠】 補正後の額1,156,900千円－補正前の額1,064,100千円＝補正額92,800千円
合計				162,366	

【歳出予算】

単位：千円

No.	課名	科目			予算事業名	区分	補正額	説明
		款	項	目				
1	各予算 担当課	該当する 款項目			各新しい 地方経 済・生活 環境創生 交付金 （地域防 災緊急整 備型）事 業	該当する節	17,607	【概要】 国が、避難所の生活環境を抜本的に改善 するため、地方公共団体の先進的な防災の 取組への支援として「新しい地方経済・生 活環境創生交付金（地域防災緊急整備 型）」を創設したことに伴い、本市が国に 提出済みの実施計画事業を実施するため、 計上するものである。 なお、本交付金の具体的な活用事業は4 ページに記載のとおりである。
2	教育総 務課	10	2 3	1	義務教育 施設維持 補修事業	14節 工事請 負費	144,759	【概要】 国の補正予算を活用し、小中学校3校（中 部・西部小学校及び第四中学校）のLED照明 改修を実施することに伴い、計上するもの である。 なお、令和6年度当初予算にて脱炭素化推 進事業債を活用することとして計上した市 債については、補正予算債を活用できるた め、充当率が90%から100%に増となり、併 せて財源内訳を補正している。 【財源内訳】 国庫支出金53,251千円（交付率1/3） 地方債92,800千円（充当率100%） 一般財源▲1,292千円※ ※令和6年度当初予算で計上した実施設計委 託に係る交付金及び市債額の追加により、 一般財源は減額となる 【算出根拠】 ①中部小学校LED照明改修工事44,261千円 ②西部小学校LED照明改修工事38,748千円 ③第四中学校LED照明改修工事61,750千円
合計							162,366	

【新しい地方経済・生活環境創生交付金（地域防災緊急整備型）実施計画事業一覧】

【事業名】
避難所の環境整備事業

【事業概要】
災害発生直後は避難所が混乱することから、本市が設置する救護所を発災から3日間程度は病院前に設置し、その後小中学校等の避難所等に設置するにあたり、簡易テント、蓄電池、折りたたみベッド等の使用する資機材を購入するものである。
また、安全・安心な避難所環境を整備するため、水循環型手洗いスタンドや乳児用簡易ベッドを購入するものである。
なお、当該資機材は、平常時において本市の総合防災訓練や総合福祉保健センター及び医療機関等で行う救護訓練の際に活用する。

単位：千円

No	課名	科目			事業名	説明	交付金 実施計画 事業費	3月補正 (追加) 額	3月補正(追加) 額 財源内訳		備考
		款	項	目					国 (交付金)	一般財源	
1	安全対策課	2	1	11	防災対策に要する経費	(整備する資機材) ①乳児用簡易ベッド1,188千円 ②水循環型手洗いスタンド8,020千円	9,208	9,208	4,604	4,604	
2	健康増進課	4	1	1	保健衛生事務に要する経費	(整備する資機材) ①簡易テント一式1,026千円 ②蓄電池1,481千円 ③ソーラーパネル494千円 ④簡易ベッド97千円 ⑤マンホールトイレセット1,217千円 ⑥ポータブル電源279千円 ⑦ポータブルエアコン286千円 ⑧LED投光器1,650千円	6,699	6,530	3,265	3,265	3月補正(追加) 額のうち、病院前救護所の備品購入に係る費用(3,001千円)については、令和7年度当初予算に計上済みであるため、当該費用は令和7年度補正予算において減額予定
3	消防総務課	9	1	1	消防事務に要する経費	(整備する資機材) ①リヤカー945千円 ②チェンソー924千円	1,869	1,869	934	935	
合 計							17,776	17,607	8,803	8,804	

【繰越明許費】

(追加)

単位：千円

No.	款	項	担当課	事業名	金額	理由
1	2	1	安全対策課	防災対策に要する経費	9,208	新しい地方経済・生活環境創生交付金（地域防災緊急整備型）実施計画に伴う資機材の購入について、年度内完了が見込まれないため。
2	4	1	健康増進課	保健衛生事務に要する経費	6,530	新しい地方経済・生活環境創生交付金（地域防災緊急整備型）実施計画に伴う資機材の購入について、年度内完了が見込まれないため。
3	9	1	消防総務課	消防事務に要する経費	1,869	新しい地方経済・生活環境創生交付金（地域防災緊急整備型）実施計画に伴う資機材の購入について、年度内完了が見込まれないため。
4	10	2 3	教育総務課	義務教育施設維持補修事業	144,759	国の補正予算に伴う、小中学校のLED照明改修について、年度内完了が見込まれないため。